



# 関節リウマチ※の患者さんに対する シンポニー®皮下注50mgシリンジ・ オートインジェクターの 自己注射ガイド

※シンポニー®の効能又は効果(抜粋)

○既存治療で効果不十分な関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)

監修：松野リウマチ整形外科 院長 松野 博明先生



関節  
リウマチ



# シンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgオート

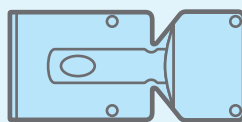
## ✓用意するもののチェック



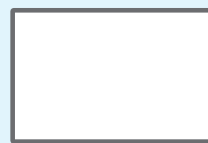
お薬(シンポニー<sup>®</sup>)



自己注射準備マット



使用済みオートインジェクターを廃棄するための容器  
(医療機関から提供される医療廃棄物容器)



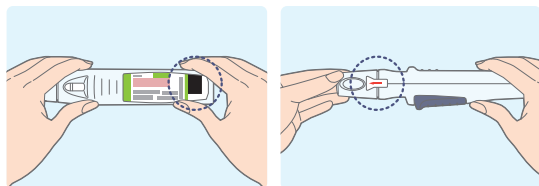
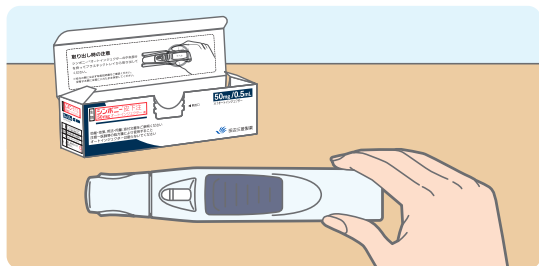
アルコール消毒綿

## ステップ1

## 注射の準備

1

冷蔵庫からケースを取り出し、ケースを開封してオートインジェクターを取り出します。室温で少なくとも30分置き、背面の使用期限とセーフティシールを確認します。



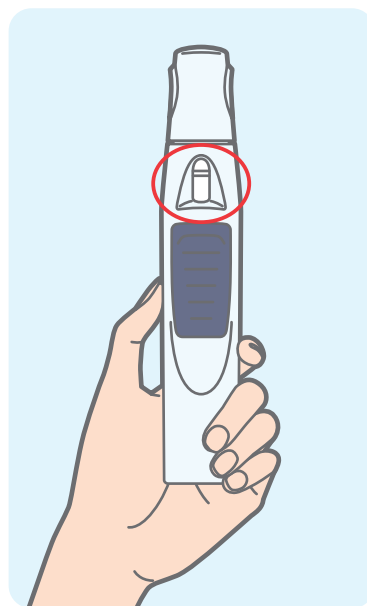
シンポニー<sup>®</sup>を100mg注射する場合は2本

2

注射に必要な備品をそろえます。

3

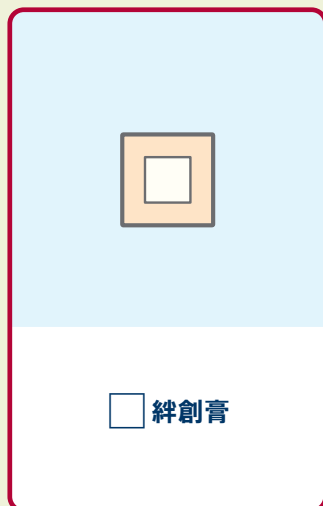
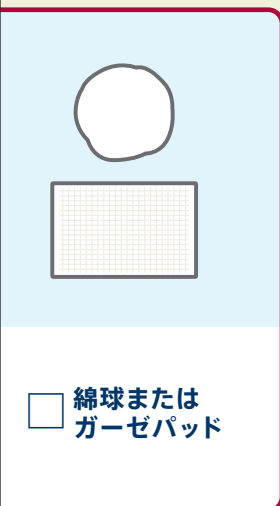
薬液を確認します。



・薬液は無色もしくは白色または透明の微場合があります。  
・気泡が認められますが、正常な状態

!薬液が濁っていたり、変り、異物がある場合には  
でください。医師または  
療機関に連絡して、代わ  
インジェクターを受け取っ

# インジェクター 自己注射ガイド



※用意するものは、自己注射準備マットの上に置いてください。

## 注射の準備における注意事項

- 使用期限を過ぎている場合や、セーフティシールが破れている場合は使用しないでください。
- 注射の準備をする場所(テーブル等)、手、注射部位など、全体にわたって清潔を保ってください。
- 注射する少なくとも30分前にケースを冷蔵庫から取り出し、室温に戻してから使用してください。
- 使用済みのオートインジェクターは再使用しないでください。

4

## 注射部位を選びます。

! 下腹部に注射する場合は、おへその周り5cm内には注射しないでください。

! 腕(上腕部)には注射しないでください。

! 皮下脂肪の薄い部位は避け、皮下に注射が可能となる部位をお選びください。

! 皮下脂肪が少ない(痩せた)患者さんの場合は、下腹部へ注射してください。

! 皮下脂肪の薄い部位への注射により、注射針先端が骨などの固い組織に接触して針先の曲がりが生じ、針が抜けにくくなる事例が報告されています。関節や骨などの固い組織から離れている部位に投与してください。

! 押して痛みを感じる部位、あざ、赤くなっている部位や硬い、厚い部位、またはうろこ状になった皮膚、傷痕または皮膚線条(肉割れ)がある皮膚には注射しないでください。

! 同じ箇所を繰り返し注射しないでください。



下腹部

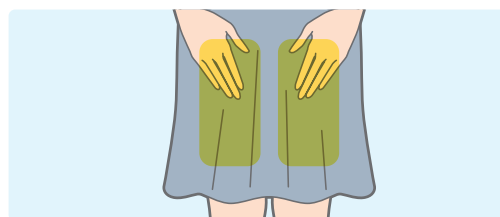
5

## 手を洗い、注射部位を消毒します。

淡黄色で、粒子を含む

ことがあります。

色していた注射しない薬剤師、医師のオートにしてください。



太ももの前部

# シンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgオート

## ✓ 注射前のチェック

- 今日はシンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgオートインジェクターを注射する日ですか？
- 注射する本数はありますか？
- 注射する少なくとも30分前にケースを冷蔵庫から取り出し、オートインジェクターを室温に戻しましたか？
- シンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgオートインジェクターは使用期限内でしたか？
- セーフティシールは破れていませんでしたか？
- 薬液は濁っていたり、変色していたり、異物があったりしませんでしたか？
- 手を石鹸でよく洗いましたか？

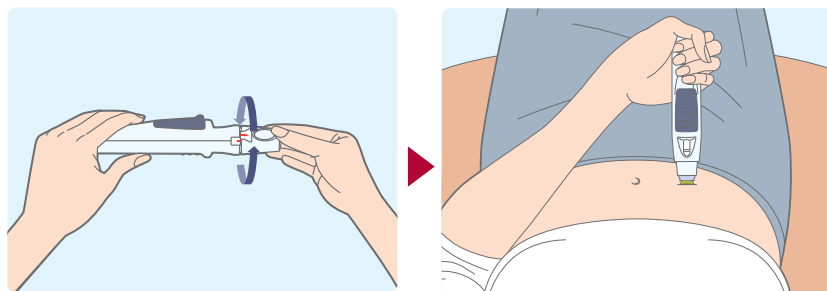
## ステップ2

## 注射の仕方

オートインジェクターを室温に戻してから少なくとも30分後

1

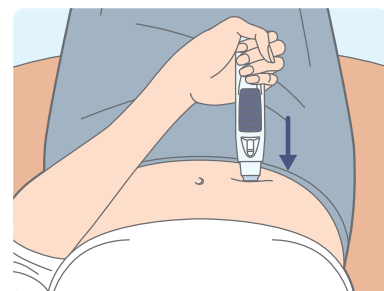
キャップを外し、  
注射位置を決めます。



2

皮膚に押し当てます。

!注射部位に強く押し当て過ぎない  
てください。緑色のセーフティス  
リーブが透明カバー内に収まる  
程度に押し当ててください。



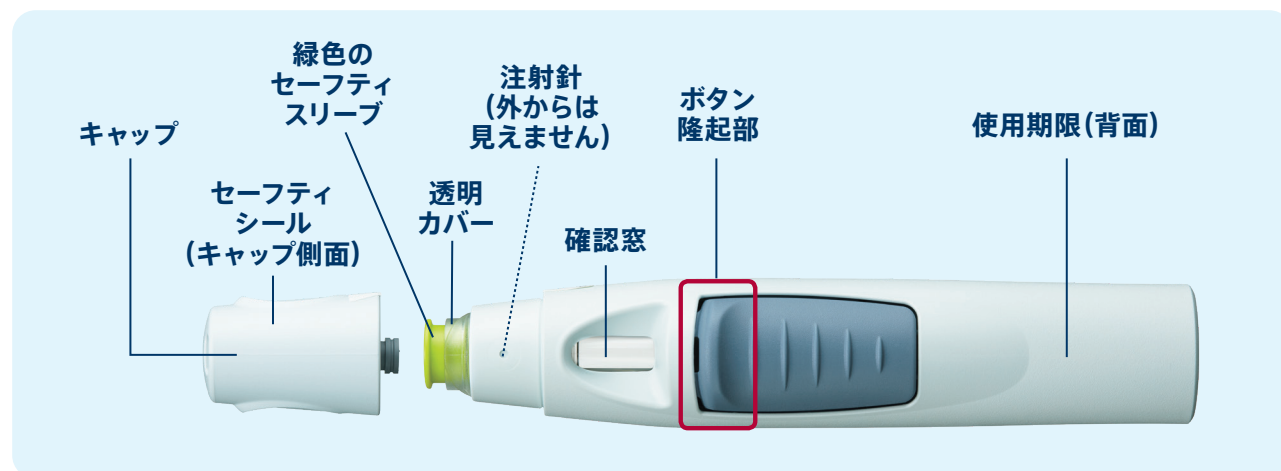
## ステップ3

## 注射後の処理

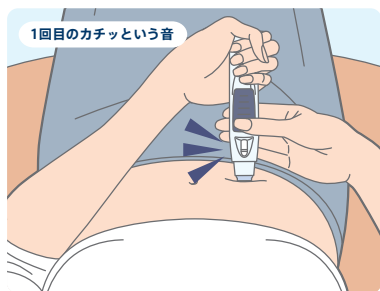
使用済みオートインジェクターを医療廃棄物容器に廃棄し、  
注射部位を確認します。

# インジェクター 自己注射ガイド

## オートインジェクターの各パーツの名称



**3** ボタンを押して  
待ちます (3~15秒)。



**4** 2回目の  
カチッという音が  
鳴ります。



**5** 確認窓を  
チェックします。  
注射が完了したら、黄色の表示が確認  
窓のおよそ半分の位置に表示されます。



### シンボニー®皮下注50mgオートインジェクターの用法及び用量(抜粋)

#### <関節リウマチ>

##### 6.1 メトトレキサートを併用する場合

通常、成人にはゴリムマブ(遺伝子組換え)として50mgを4週に1回、皮下注射する。なお、患者の状態に応じて1回100mgを使用することができる。

##### 6.2 メトトレキサートを併用しない場合

通常、成人にはゴリムマブ(遺伝子組換え)として100mgを4週に1回、皮下注射する。

# シンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgシリ


## ✓用意するもののチェック




お薬 (シンポニー<sup>®</sup>)



自己注射準備マット



使用済みシリンジを  
廃棄するための容器  
(医療機関から  
提供される  
医療廃棄物容器)

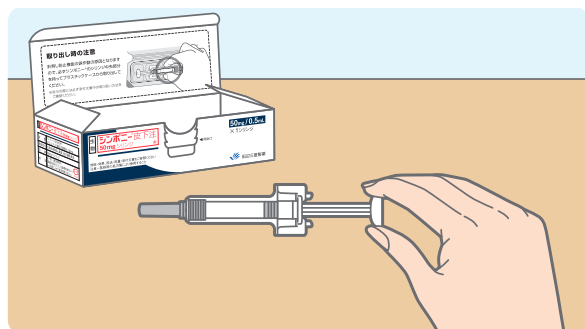


アルコール 消毒綿

## ステップ1

## 注射の準備

**1** 冷蔵庫からケースを取り出し、ケースを開封してシリンジを取り出します。ケース側面およびシリンジ(薬液確認窓)に記載された使用期限を確認します。室温で少なくとも30分置きます。

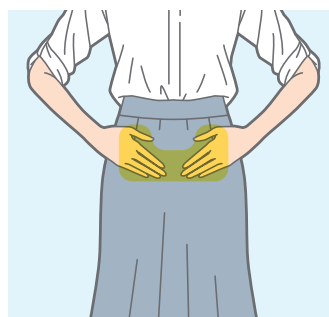


シンポニー<sup>®</sup>を100mg注射する場合は2本

**2** 注射に必要な備品をそろえます。

**3** 注射部位を選びます。

- ! 下腹部に注射する場合は、おへその周り5cm内には注射
- ! 腕の後ろ側にも注射することができます。この場合は介
- ! 押して痛みを感じる部位、あざ、赤くなっている部位や硬皮膚、傷痕または皮膚線条(肉割れ)がある皮膚には注射
- ! 同じ箇所を繰り返し注射しないでください。

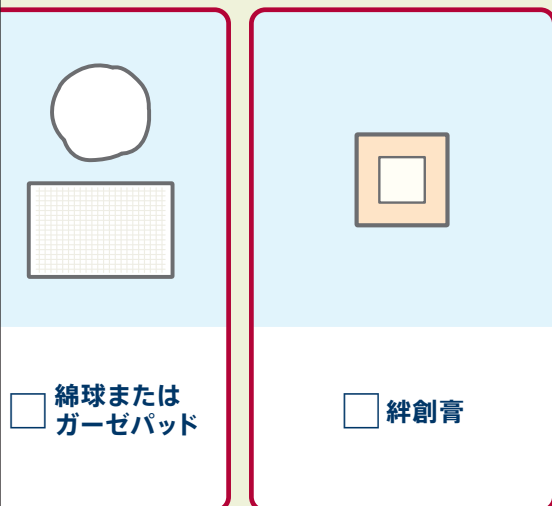


下腹部



太ももの前部

# シリンジ自己注射ガイド



※用意するものは、自己注射準備マットの上に置いてください。

## 注射の準備における注意事項

- 使用期限を過ぎている場合や、ケースのミシン目が破れている場合(医療従事者が確認のために開封したなどの場合を除く)は使用しないでください。
- 注射の準備をする場所(テーブル等)、手、注射部位など、全体にわたって清潔を保ってください。
- 注射する少なくとも30分前にケースを冷蔵庫から取り出し、室温に戻してから使用してください。
- 注射直前まで針カバーを外さないでください。また、注射針は手で触れないようにしてください。
- 使用済みのシリンジは再使用しないでください。

4

手を洗い、注射部位を消毒します。

5

薬液の状態を確認します。

- ・薬液は無色もしくは淡黄色の澄明な液で、白色または透明の微粒子を含む場合があります。
- ・シリンジ内に気泡が認められることがありますが、正常な状態です。

!薬液が濁っていたり、変色していたり、異物がある場合には注射しないでください。

医師または薬剤師、医療機関に連絡して、代替りのシリンジを受け取ってください。

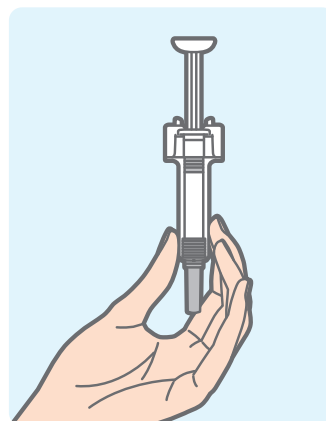
しないでください。

護される方などが注射してください。

い、厚い部位、またはうろこ状になったしないでください。



腕の後ろ側



# シンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgシリ

## ✓ 注射前のチェック

- 今日はシンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgシリンジを注射する日ですか？
- 注射する本数はあっていますか？
- 注射する少なくとも30分前にケースを冷蔵庫から取り出し、ケースを開封してシリンジを取り出し、室温に置きましたか？
- シンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgシリンジは使用期限内でしたか？
- 手を石鹸でよく洗いましたか？
- 薬液は濁っていたり、変色していたり、異物があったりしませんでしたか？

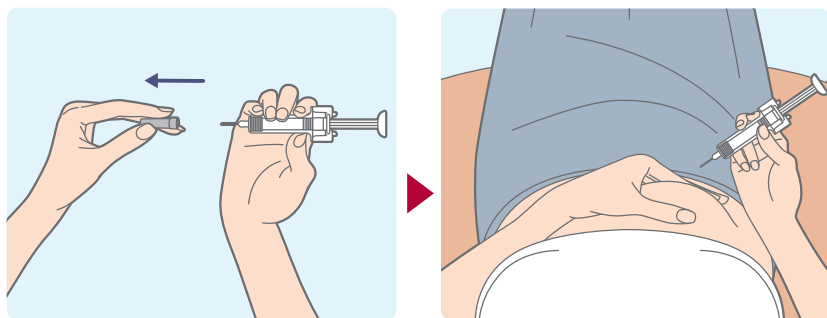
## ステップ2

## 注射の仕方

シリンジを室温に置いてから少なくとも30分後

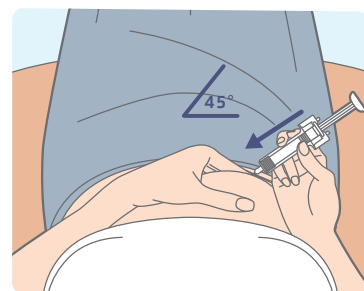
1

針カバーを外し、  
注射する部位の皮膚をつまみます。



2

針を刺入します。



皮膚に対して約45°の角度で針をあてます

## ステップ3

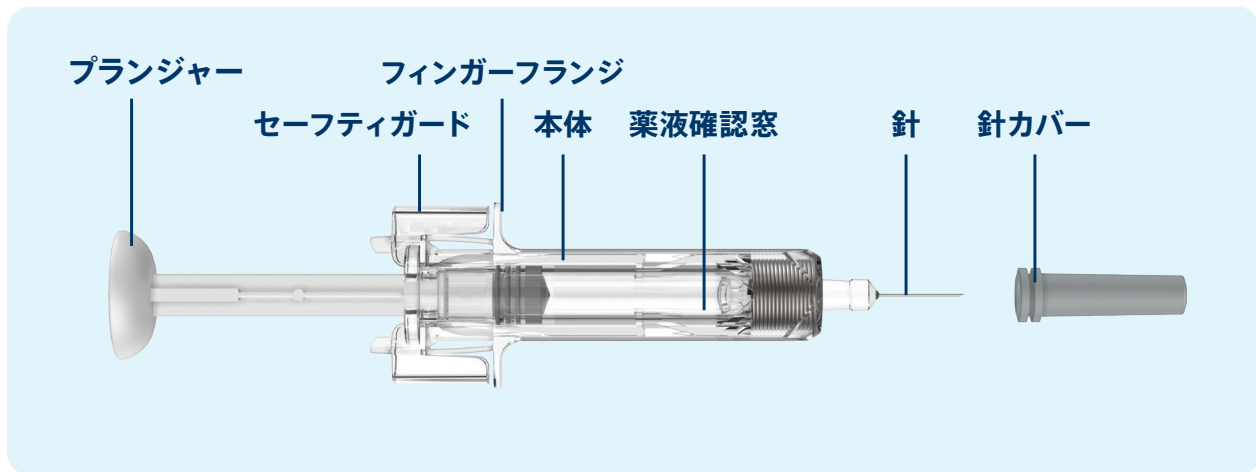
## 注射後の処理

使用済みシリンジを医療廃棄物容器に廃棄し、  
注射部位を確認します。



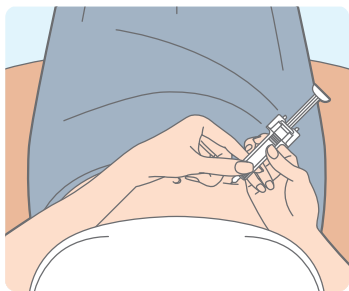
# シリンジ自己注射ガイド

## シリンジの各パーツの名称



3

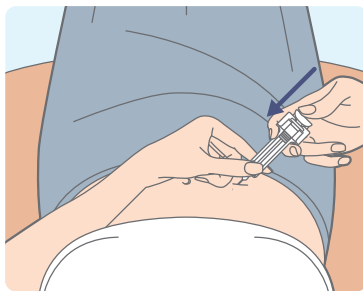
皮膚をつまんだ手を  
放し、シリンジに  
持ちかえます。



プランジャーを後ろに引かないでください。

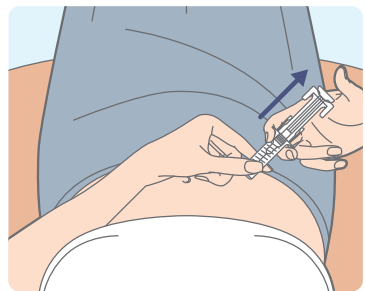
4

親指を  
プランジャーにあて、  
ゆっくり押します。



5

プランジャーを  
押していた  
指の力を抜きます。



### シンポニー®皮下注50mgシリンジの用法及び用量(抜粋)

#### <関節リウマチ>

##### 6.1 メトトレキサートを併用する場合

通常、成人にはゴリムマブ(遺伝子組換え)として50mgを4週に1回、皮下注射する。なお、患者の状態に応じて1回100mgを使用することができる。

##### 6.2 メトトレキサートを併用しない場合

通常、成人にはゴリムマブ(遺伝子組換え)として100mgを4週に1回、皮下注射する。

# シンボニー<sup>®</sup>皮下注50mgシリ

## ✓用意するもののチェック



お薬  
(シンボニー<sup>®</sup>)




Sサポート  
シェル  
(補助具)



自己注射  
準備マット



使用済みシリンジを  
廃棄するための容器  
(医療機関から  
提供される  
医療廃棄物容器)



アルコール  
消毒綿

## ステップ1

## 注射の準備

**1** 冷蔵庫からケースを取り出し、ケースを開封してシリンジを取り出します。ケース側面およびシリンジ(薬液確認窓)に記載された使用期限を確認します。室温で少なくとも30分置きます。

シンボニー<sup>®</sup>を100mg注射する場合は2本

**2** 注射に必要な備品をそろえます。

**3** 注射部位を選びます。

! 下腹部に注射する場合は、おへその周り5cm内には注射しないでください。

! 腕の後ろ側にも注射することができます。この場合は介護される方などが注射してください。

! 押して痛みを感じる部位、あざ、赤くなっている部位や硬い、厚い部位、またはうろこ状になった皮膚、傷痕または皮膚線条(肉割れ)がある皮膚には注射しないでください。

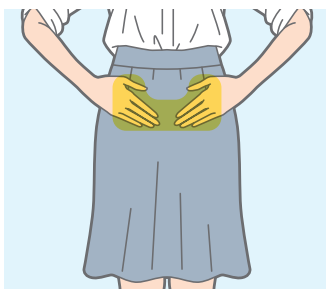
! 同じ箇所を繰り返し注射しないでください。

**4** 手を洗

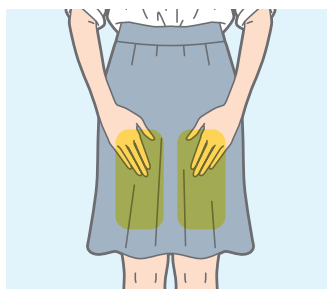
**5** 薬液の

・薬液は無  
または透  
・シリンジ  
ますが、

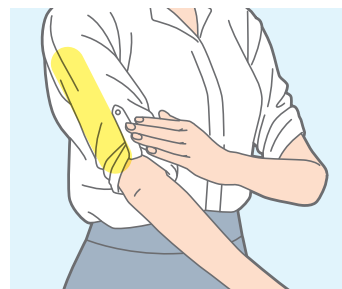
! 薬液が濁  
変色してい  
ある場合  
いでくだ  
医師または  
機関に連  
のシリンジ  
ください。



下腹部



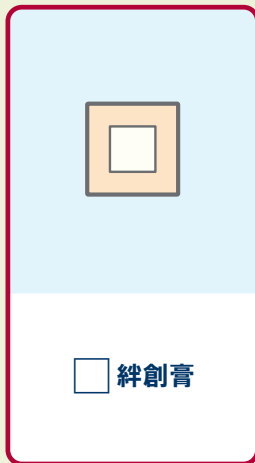
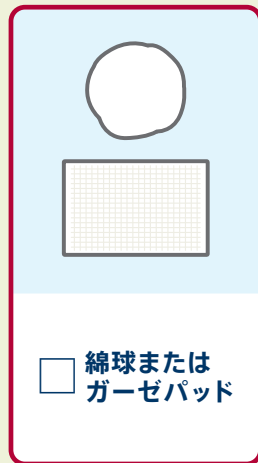
太ももの前部



腕の後ろ側

# シリンジ自己注射ガイド

Sサポートシェル(補助具)を使用する場合



※用意するものは、自己注射準備マットの上に置いてください。

## 注射の準備における注意事項

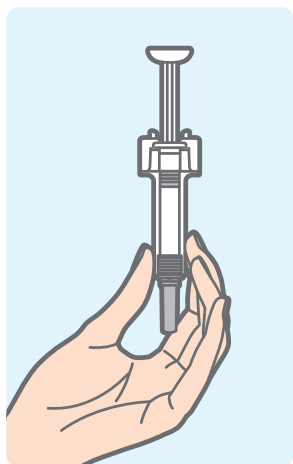
- 使用期限を過ぎている場合や、ケースのミシン目が破れている場合(医療従事者が確認のために開封したなどの場合を除く)は使用しないでください。
- 注射の準備をする場所(テーブル等)、手、注射部位など、全体にわたって清潔を保ってください。
- 注射する少なくとも30分前にケースを冷蔵庫から取り出し、室温に戻してから使用してください。
- 注射針は手で触れないようにしてください。
- 使用済みのシリンジは再使用しないでください。

い、注射部位を消毒します。

状態を確認します。

色もしくは淡黄色の澄明な液で、白色明の微粒子を含む場合があります。内に気泡が認められることがあり正常な状態です。

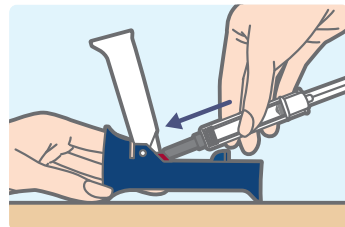
ついたり、たり、異物がない場合は注射しないでください。薬剤師、医療従事者と連絡して、代わりを受け取って



6

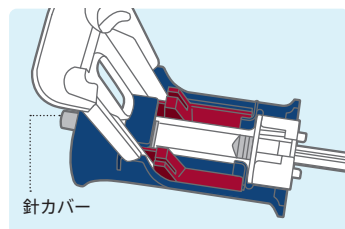
シリンジを補助具に挿入します。

!ご自身で針カバーを外さずにセットしてください。



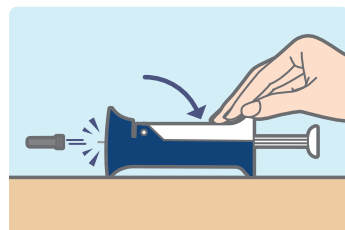
7

正しく挿入できているか確認します。



8

白いカバーを閉じると針カバーが外れます。



# シンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgシリンジ

## ☑ 注射前のチェック

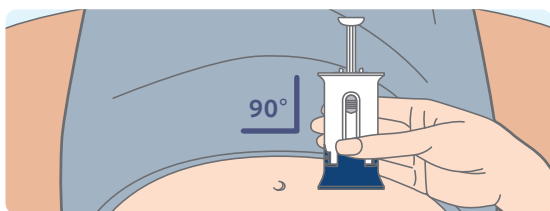
- 今日はシンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgシリンジを注射する日ですか？
- 注射する本数はありますか？
- 注射する少なくとも30分前にケースを冷蔵庫から取り出し、ケースを開封してシリンジを取り出し、室温に置きましたか？
- シンポニー<sup>®</sup>皮下注50mgシリンジは使用期限内でしたか？
- 手を石鹸でよく洗いましたか？
- 薬液は濁っていたり、変色していたり、異物があったりしませんでしたか？

## ステップ2

## 注射の仕方

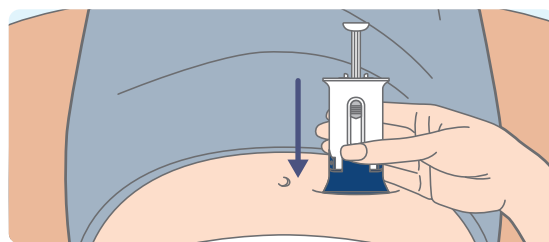
シリンジを室温に置いてから少なくとも30分後

- 1 Sサポートシェル(補助具)を持ちます。



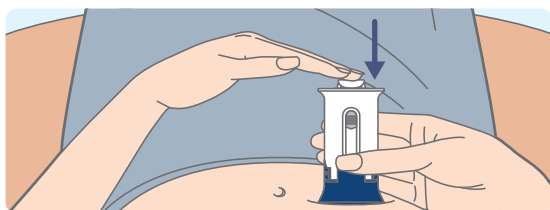
投与部位に対して、90度になるようにSサポートシェル(補助具)を握ってください。

- 2 針を刺します。



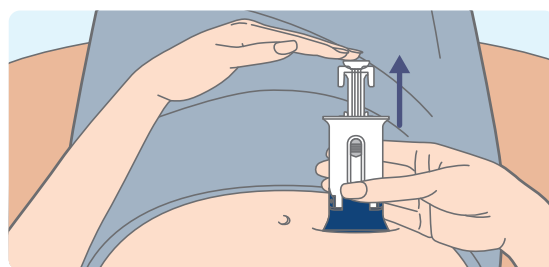
プランジャーを後ろに引かないでください。

- 3 投与を行います。



針を刺したまま、位置が動かないようにSサポートシェル(補助具)を握り、プランジャーが奥に達して止まるまで皮下に注入を続けます。

- 4 プランジャーを押していた指の力を抜きます。



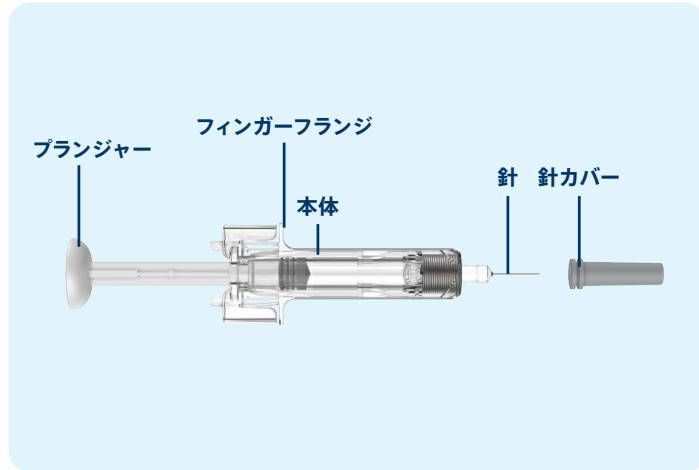
# シリンジ自己注射ガイド

Sサポートシェル(補助具)を使用する場合

## Sサポートシェル(補助具)



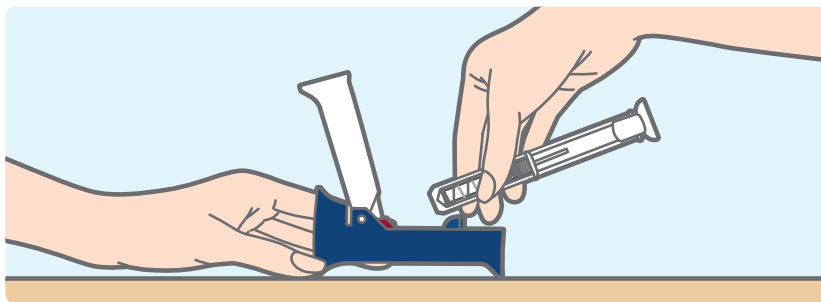
## シリンジの各パーツの名称



## ステップ3

## 注射後の処理

シリンジを取り外し、使い終わったシリンジと針カバーを医療廃棄物容器に廃棄します。



### シンポニー®皮下注50mgシリンジの用法及び用量(抜粋)

#### <関節リウマチ>

##### 6.1 メトトレキサートを併用する場合

通常、成人にはゴリムマブ(遺伝子組換え)として50mgを4週に1回、皮下注射する。なお、患者の状態に応じて1回100mgを使用することができる。

##### 6.2 メトトレキサートを併用しない場合

通常、成人にはゴリムマブ(遺伝子組換え)として100mgを4週に1回、皮下注射する。



# シンポニー<sup>®</sup>は、4週間に1回の

基本的には、通院時に医療従事者による投与を受けていただきます。

**4週間間隔での来院が難しい場合、適切かつ安全なゴリムマブ血中濃度**  
医師により適応が妥当と判断された患者さんでは、自宅などで自己注射

## <自己注射の適応が妥当と判断される状態>

- 指示された用法・用量通り、処方薬を服用できている
- 薬の副作用と、発
- 疾患活動性がコントロールできており安定している
- 重篤な副作用のり

## 自己注射を実施する患者さんに 確認させていただきたいこと

- あなたは自己注射を希望されますか？
- 注射の準備に関して理解できましたか？
- 注射の投与方法に関して理解できましたか？



## 自己注 ご注意

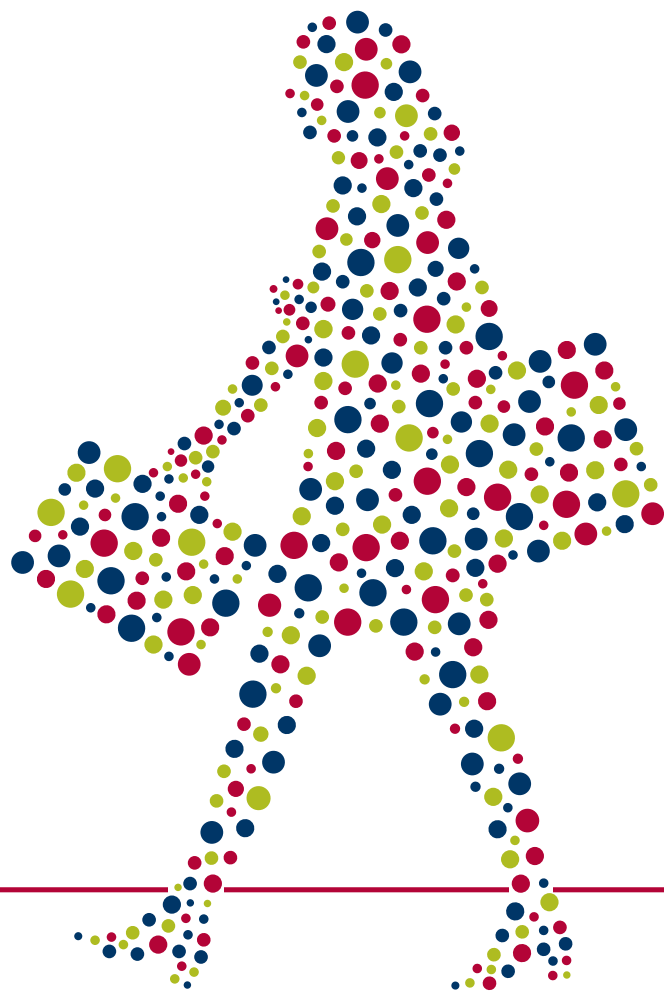
- 説明
- 注射  
医師  
< 頭
- 注射  
医師

ご不明な点がある場合は、ご自身で判断

# 間隔で投与します

を保つために、  
による投与が可能です。

現時の対処法について理解している  
スクマネジメントができています



## 射を実施する場合、 いただきたいこと

された方法以外で投与しないでください。

予定日に、次のような症状がある場合は注射を行わず、  
に連絡し、指示を受けてください。

痛／発熱・下痢／腹痛／嘔気・その他気になる症状がある場合＞

後、体調の変化や気になる症状があらわれた場合、  
へ連絡して指示を受けてください。

せず医師、看護師に確認してください。





ヤンセンファーマ株式会社



田辺三菱製薬